

2019年度 同志社大学体育会カヌー部OBOG会 総会議事録

2019年11月9日(土) 17:00~18:00

京都会場：祇園円山かがり火 東京会場：エスカイヤクラブ 新宿文化ビル店

総会進行 学年幹事2003年卒・34期生 和田 OB 中村 OB 浅野 OB

<司会進行 和田 OB>

1 中村会長、開会のあいさつ

2 出席者の報告と総会の成立

京都会場18名、東京会場11名。計29名。委任状提出22名

東京会場と京都会場を中継するシステムが構築できていないため、東京会場参加者は全員中村会長に委任いただくことを、藤川東京支部長と確認いただく。

出席者と委任状で、OB総数の過半数には達していないが、議長判断にて出席者の過半数で決する。

3 第1号議案

「役員改選の件」

深田幹事長(議案説明)

中村会長・田中副会長は留任され、新たに笠川副会長が就任(監督を兼務)

深田幹事長が退任され、岡田(15期)が就任。

中川幹事が副幹事長に就任。

新たに、杉山浩一 OB(24期)の幹事就任、今村康忠 OB(47期)中部支部として幹事就任、青年幹事に平井飛勇 OB(49期)が就任。

司会から、

深田幹事長が顧問として役員からの推薦をもって就任いただくことを報告。

会場全員の挙手にて成立

4 第2号議案 「会則一部改訂の件」

梅林会計担当幹事(議案説明)

(1) 今まで本部事務所を瀬田の合宿所(艇庫)のみの表記のため、郵便物などの受け取りに不具合があった。事務局を会計担当幹事宅に置くとの追記により、金融機関への届出等に支障がなくなることが確認できたので追記を提案。

(2) 通常総会担当を卒業 16 年の学年に加え、卒業 3 年の学年を補佐として加えることで、若手 OB の参画促進と、終身会費の徴収促進されることを目的に改定提案。

会場全員の挙手にて成立

5 第 3 号議案 「令和 1 年度収支報告」

梅林会計担当幹事（議案説明）

濱井会計幹事による監査報告紹介

第 4 号議案「令和 2 年度予算案」

梅林会計担当幹事（議案説明）

予算収支見込でマイナスとなっているが、終身会費の督促など収支改善できるよう努めていく。

会場全員の挙手にて成立

6 第 5 号議案 「艇庫建設寄付金募集・期間延長の件」

第 6 号議案 「若手優遇策 1 年間延期の件」

宮村幹事（議案説明）

会場全員の挙手にて成立

6 第 7 号議案 「新 OB・OG 承認の件」

15 期岡田 （新 OB 8 名読み上げ）

今井康太 渡邊綾子 四戸宗 五十嵐結衣 西村直純 松本雄太 藤野早央里

村野武広 （敬称略）

新 OB（自己紹介）

会場全員の挙手にて承認

7 報告事項

(1) DC カードの利用促進案内

宮村幹事から案内

同志社カヌー部 DC カードの利用により、年間 8 万円が OBOG 会への収入につながっている。未加入者、新 OBOG の方へカード作成と、使用促進をお願いする。

(2) オリンピック関連と主な OBOG と現役戦績トピック

(3) 今年度の振り返り戦績など

(4) 強化費使途

笠川監督 (内容報告)

橋本将人 OB 宍戸美華 OG 佐藤友香 OG のオリンピック代表への近況。

インカレにおいては、西高東低傾向。男子は立命館、女子は武庫川が牽引。

同志社は女子カヤックで 2 位の活躍。リレーの判定で武庫川のフライング判定の審議で、優勝かとの期待もあったが覆らず、来年度への持ち越し。

新人部門においてはカナディアン 200・500 で表彰台独占する活躍で、

新人男子総合で優勝。新人女子も総合 2 位で次年度以降シニアでの活躍を期待。

今年度強化費の使途は、C-4 購入・エルゴ購入・フォームチェック用備品購入・遠征費。合計 490 万

(5) 新幹部の紹介

| | | | |
|--------|------|----|--------|
| 主将 | 太田向柊 | 群馬 | 太田 |
| 副将 | 大野敬祐 | 大阪 | 雲雀ヶ丘学園 |
| 主務 | 松下陽祐 | 愛知 | 滝 |
| 渉外 | 垣尾凜 | 奈良 | 同志社国際 |
| 広報 | 山田和沙 | 兵庫 | 国際 |
| | 中村天音 | 山形 | 谷地 |
| 会計 | 岡嶋彩 | 滋賀 | 水口東 |
| K リーダー | 木村大翔 | 山形 | 谷地 |
| 女子リーダー | 埋金楓 | 京都 | 久美浜 |
| M リーダー | 橋川萌音 | 大阪 | 同志社 |